

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年8月14日

上場会社名 株式会社光ハイツ・ヴェラス 上場取引所 札
 コード番号 2137 URL <http://www.varus.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)森 千恵香
 問合せ先責任者 (役職名)財務経理部部长 (氏名)前田 寿徳 (TEL)011-520-8668
 四半期報告書提出予定日 2019年8月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	807	△2.3	53	△37.6	52	△36.8	31	△37.9
2019年3月期第1四半期	826	2.5	86	52.3	82	4.7	50	4.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	14.99	—
2019年3月期第1四半期	24.13	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	7,593	3,823	50.4
2019年3月期	7,773	3,817	49.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 3,823百万円 2019年3月期 3,817百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,400	0.4	370	1.4	370	△3.6	200	△8.3	90.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年3月期1Q	2,089,200株	2019年3月期	2,089,200株
2020年3月期1Q	—株	2019年3月期	—株
2020年3月期1Q	2,089,200株	2019年3月期1Q	2,089,200株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当期第1四半期累計期間における我が国の経済は、輸出の停滞やコスト負担の増加、米中貿易摩擦に伴う外需の伸び悩み等の影響で、前年度から引き続き景気悪化の傾向にあります。また少子高齢化に伴う人材不足は慢性化しており、北海道内の企業においても、正社員の不足している企業は5割を超える水準となっています。

このような状況下当社は、複数事業所を持つメリットを活かした効果的な人員配置、既存の処遇改善加算の維持、計画的な研修の継続による生産性・モチベーションの向上を行い、必要な人員・サービスを確保しました。また、今後ますます競争の進む新規人材の確保に対応すべく、既存の人員募集に加え、外国人職員の採用をすべくアジア圏からの技能実習生の受入手続きを進めております。

経営の基盤となる入居率に関しては、一時金方式・月額家賃方式の併用、施設見学・ポスティングなどを含めた営業活動、オレンジカフェ等の地域交流、入居後もニーズに合わせた住み替えの対応等、既存の効果的であった手法を継続する事で、全施設平均入居率94.1%となり、目標値の95.0%に迫っております。

以上の結果、当期第1四半期累計期間における売上高は807百万円（前年同期比2.3%減）、営業利益53百万円（前年同期比37.6%減）、経常利益52百万円（前年同期比36.8%減）、四半期純利益31百万円（前年同期比37.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は6,391百万円となり、前事業年度末に比べ169百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金の減少によるものであります。固定資産は1,201百万円となり、前事業年度末に比べ10百万円減少いたしました。これは主に減価償却及びリース資産の減少によるものであります。

この結果、総資産は、7,593百万円となり、前事業年度末に比べ180百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は976百万円となり、前事業年度末に比べ170百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等の減少したことによるものであります。固定負債は2,793百万円となり、前事業年度末に比べ16百万円減少いたしました。これは主に長期入居金預り金が減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は3,823百万円となり、前事業年度末に比べ6百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益によるものであります。

この結果、自己資本比率は50.4%（前事業年度末は49.1%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月15日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,994,356	5,830,921
営業未収入金	423,577	415,746
商品	1,870	2,078
その他	141,529	143,180
流動資産合計	6,561,333	6,391,926
固定資産		
有形固定資産		
リース資産(純額)	385,224	378,382
その他(純額)	216,601	212,023
有形固定資産合計	601,826	590,406
無形固定資産		
リース資産	17,586	15,889
その他	6,945	6,931
無形固定資産合計	24,532	22,820
投資その他の資産		
その他	587,958	590,347
貸倒引当金	△1,863	△1,863
投資その他の資産合計	586,094	588,483
固定資産合計	1,212,452	1,201,709
資産合計	7,773,786	7,593,636
負債の部		
流動負債		
短期借入金	100,000	100,000
未払法人税等	92,200	20,700
入居金預り金	490,460	450,053
介護料預り金	48,914	45,273
賞与引当金	16,669	13,310
その他	398,411	347,171
流動負債合計	1,146,654	976,509
固定負債		
長期入居金預り金	1,971,434	1,960,569
長期介護料預り金	204,228	203,010
退職給付引当金	47,707	49,154
役員退職慰労引当金	33,993	34,905
その他	552,347	545,907
固定負債合計	2,809,710	2,793,547
負債合計	3,956,365	3,770,056
純資産の部		
株主資本		
資本金	686,296	686,296
資本剰余金	566,296	566,296
資本準備金	566,296	566,296
利益剰余金	2,563,733	2,569,984
利益準備金	3,855	3,855
その他利益剰余金		
別途積立金	384,000	384,000

繰越利益剰余金	2,175,878	2,182,129
株主資本合計	3,816,327	3,822,578
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,093	1,001
評価・換算差額等合計	1,093	1,001
純資産合計	3,817,420	3,823,579
負債純資産合計	7,773,786	7,593,636

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	826,567	807,292
売上原価	666,664	673,522
売上総利益	159,903	133,770
販売費及び一般管理費	73,649	79,966
営業利益	86,254	53,804
営業外収益		
受取利息	139	294
受取配当金	12	12
受取手数料	941	987
受取賃貸料	2,452	3,649
寄付金収入	—	95
その他	1,177	1,321
営業外収益合計	4,723	6,360
営業外費用		
支払利息	7,608	7,203
長期前払費用償却	840	737
その他	118	118
営業外費用合計	8,567	8,059
経常利益	82,410	52,105
税引前四半期純利益	82,410	52,105
法人税、住民税及び事業税	25,806	15,675
法人税等調整額	6,183	5,108
法人税等合計	31,990	20,783
四半期純利益	50,419	31,321

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。